予防医学センターにおける後ろ向き観察研究（過去の人間ドック受診データに関する研究）へのご協力のお願い

東京大学病院　予防医学センターでは、受診者の皆様の健康維持・増進のための人間ドック業務を行うとともに、検診で得られた臨床情報および検査結果について詳細な検討を行うことにより、予防医学の発展を目指した臨床研究を行っています。

【研究課題】

予防医学センターにおける後ろ向き非介入研究

【研究期間】

2009 年 4 月 3 日～2030 年 4 月 2 日

【対象となる方】

2007 年 7 月 1 日から 2030 年 4 月 2 日の間に当院予防医学センターにおいて人間ドックを受診された方

【研究の目的】

人間ドック受診の際の問診で得られた臨床情報（現在または過去におかかりの疾患、服用されている薬剤、喫煙・飲酒などの生活習慣に関する情報など）、身体診察・測定所見や、検診目的で採取された血液・尿・便検体および、生理検査・放射線検査・内視鏡検査・病理組織検査・神経心理検査などのデータを利用し、統計学的解析を行うことにより、各種疾患の新規診断法の開発や、疾患の発症や進展に関与する因子の探索を行うことを目的としています。

【研究の方法】

本研究はあくまで過去の人間ドック受診時のカルテや診療端末に保存されているデータを収集し解析するものであり、受診者の皆様に検診項目以外の検査を追加で行うなどの介入を伴うものではありません。そのため、本研究により受診者の皆様の健康状態に直接に影響を及ぼすことはありません。（本調査とは別に、追加で生体試料を採取する研究へのご協力をお願いする際には、別途倫理委員会の承認を受け、個別に対象の方にご説明を行い同意の得られた場合にのみ実施いたします。）

本研究において、受診者の氏名、生年月日など、ご本人を特定できるような個人情報は省かれた状態で管理・解析され、外部にこれらの情報が漏洩することはありません。研究により得られた結果を学会および学術論文などで公表する場合がありますが、その際にもこれらの個人情報が含まれることはありません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

あなたの人体試料や情報・データ等は、解析する前に氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものかわからないようにした上で、当研究室において山道信毅（管理責任者）が、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の

氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記の研究事務局まで2030年4月2日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合においても、受診者の方が当施設での人間ドック受診や当院での診療において不利益を被ることはありません。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学病院 予防医学センターで取得している委任経理金から支出されています。
本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。
尚、あなたへの謝金はございません。

2026 年10月

【問い合わせ先】

東京大学病院　予防医学センター
研究責任者：予防医学センター センター長・准教授　　山道 信毅
住所：東京都文京区本郷 7-3-1
電話：03-5800-9033

なお、本研究は本学研究倫理審査委員会において　平成 21 年 4 月 3 日（審査番号 2498）に承認され実施されています。